

り組むとともに、引き続き有効率向上対策に努めます。

下水道については、下水道事業計画区域内の整備を行い、公衆衛生の向上、公共水域の水質保全に努めるとともに、計画的な維持管理及び改築更新を行うため「下水道ストックマネジメント計画」の策定に着手します。

また、経営基盤の強化を図るため、引き続き地方公営企業法の適用に向けて取り組みます。

⑤「郷土に誇りをもち未来を拓く人づくり」

幼児教育については、公立幼稚園が結節点となり、保育園・幼稚園・小学校の連携の充実と小学校への円滑な接続を推進します。また、幼稚園における複数年保育に引き続き取り組みます。

学校教育については、児童生徒の「確かな学力」の向上を目指し、新学習指導要領の実施を見据えた授業改善の充実を図り、各学校の取り組みへの指導・助言に努めます。

「市民協働学校（コミュニティ・スクール）」

「市民協働学校（コミュニティ・スクール）」については、学校運営や学校の課題に対して、保護者や地域住民が広く学校運営に参画できる仕組みづくりを推進し、全校実施に向けて推進体制の構築に取り組みます。

学校教育における支援・相談体制

については、各地区相談室や適応指導教室の運営の充実を努め、悩みを抱える子ども・保護者・教師の相談に応じ、課題解決に向け学校・家庭・関係機関と連携した支援を行います。

また、特別支援ヘルパーの配置などで一人ひとりの教育的ニーズを把握し、必要な支援に努めます。

いじめの防止等

については「うるま市いじめ防止基本方針」に基づき、学校・家庭・地域・関係機関と連携を図るとともに、不登校の解消に向けても同様に取り組みます。

青少年の健全育成

については、相談員を学校等へ配置し、児童・生徒の支援活動を継続して取り組むとともに、青少年の非行に繋がる深夜はいかいを防止するため、学校・地域・関係機関と連携し、街頭指導を実施します。

また、次世代のリーダーを育成する取り組みとして、第4回こども議会を開催し、こども達が積極的にかまづくりに関わり、明日のうるま市を担い、地域社会を支える心豊かな人材の育成に努めます。

学校施設

については、勝連小学校の屋外教育環境整備事業に着手するとともに、赤道小学校及び宮森小学校の増改築事業に着手し、学校施設整備を

実施します。

学校給食

については、安全・安心で栄養バランスの摂れた給食を提供するとともに、沖縄の年中行事食を取り入れた献立、地元食材を活用した地産地消の充実を図り、食育の普及・啓発を推進します。

また、「うるま市立学校給食センター基本計画」に基づき施設整備に取り組みます。

図書館

については、市民各層への自己学習の支援を行い、「講演会」や「おはなし会」などのイベントを通して読書活動の推進と図書館サービスの充実に努めます。

生涯スポーツ

については、各種スポーツ教室や競技大会を開催するとともに、利用者が安全・安心に利用できる施設の維持管理に努めます。

また、具志川総合体育館の改築

については官民連携による施設整備の可能性を検討しながら計画策定に取り組みます。

文化財

については、保護及び発掘調査等を継続的に進めるとともに、無形文化財などの伝統文化の保存・継承に努めます。

勝連城跡

については、引き続き史跡指定地の公有化を行いながら、発掘の

成果に基づいた復元整備を進め、世界遺産としての価値の保存に努めます。

文化振興

については、「冲展選抜展」や文化協会と連携した「総合文化祭」、学校へ音楽家を派遣する出張コンサートや市民芸術劇場等を利用した自主企画事業の充実を図り、各種芸術活動の振興に努めます。



【うるま市総合文化祭の様子】